



# ご挨拶

□ 年度初めに当たって  
桂坂自治連合会  
会長 菊池 潤治

青葉若葉の美しい季節を迎えました。学区の皆様方にはお変わりございませんでしょうか。

さて、私、去る4月18日の桂坂自治連合会総会におきまして、引き続き会長に選任されました。至らぬ者ですが、よろしくご指導下さいませ。

本年度の自治連合会並びに各種団体等の役員は別掲のとおりですが、いづれの方も優秀な人材です。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

事業計画につきましても別に掲載させて頂いたいただきました。桂坂自治連合会は『まちづくり基本理念』として、

- 一、自由な雰囲気がある
- 二、自由な雰囲気がある
- 三、安心、安全のまち

と定めております。桂坂学区の人口は、約一二〇〇〇名、三八〇〇世帯で、年々増加してい

20100525  
[10・01]  
総 149号  
発行  
桂 坂  
自治連合会  
広報編集部

のつどい」が同館において行われます。

シルフィード合唱団  
朗読ボランティア「木もれ日」

ます。現在、東桂坂に建築中の九八戸に加えて、かえて自治会の東側に住宅一〇九戸が建設される予定になっております。

このように、桂坂の地に愛着をもつ人が集まっていただけ程、ありがたく、嬉しいことはありません。

また、各地で自治会離れがいわれる中にも加入率は実に九三％であります。これは、桂坂を愛する住民の方々の気持ちが現れているからだと思います。

今後とも住民の皆様のニーズにえられるよう努めなければならぬと思っております。

お知らせすべき情報は今後ともこの広報紙『桂坂』を通じて行いますので、皆様方も情報をお寄せいただきたいと思います。

終わりに、近々の情報として、6月6日の日曜日には午前9時45分からふれあい会館の「創業月間」の催しとして「感謝

等をはじめ、地元から多数の方がご出演なさいますので、応援よろしくお願いたします。

次に、五年に一度の国勢調査が本年の10月2日を期して行われます。現在、各役員の方と準備作業を行っております。学区民の方々にも種々お世話になります。

桂坂小学校の南門前の校舎増築も順調に推移しています。来春には完成し、エレベーター付きの立派な建物が出来上がります。冷暖房付きの多目的室もあり、期待しているところではあります。

本年も皆様と一緒に桂坂の発展、子どもの将来をよく考えた「安心、安全のまちづくり」に励んでまいります。

平成22年度事業計画  
住環境の保全と整備  
公共施設等地域の整備  
拡充

終わりに、近々の情報として、6月6日の日曜日には午前9時45分からふれあい会館の「創業月間」の催しとして「感謝

- ① 地下鉄東西線誘致・桂坂駅の設置
- ② 景観及び交通等環境保全の強化
- ③ 未設置のバス停屋根・椅子の設置
- ④ 京大桂キャンパスとの連携強化
- ⑤ 桂坂消防出張所の設置

- ① 参加と創意・工夫の尊重
- ② 健全な意思の疎通と連携
- ③ 桂坂みどり会のさらなる充実
- ④ 桂坂教育後援会の育成・推進

桂坂自主防災会は府しらかば自主防災部は市より表彰される。去る3月14日、京都府消防大会において京都府より桂坂自主防災会が、また、「西京区民防災のつどい」において、しらかば自主防災部が西京消防署長よりそれぞれ表彰されました。

では、6月20日、市民防災センターにおいてリーダー研修を行うほか、11月には恒例の総合防災訓練が実施されます。また、各自主防災部では、AEDを使った訓練が行われる予定。西京消防署から救急車が到着するまで五、六分はかかる桂坂では、心肺停止から蘇生可能な、寸秒を争うこの間にAEDは物をいうので、その使用法を心得、体験しておくことは大切です。

3月30日発行の広報紙『桂坂』にて「桂坂地区建築協定協議会のホームページ」で広報『桂坂』が閲覧可能になった旨掲載いただきましたが、サイト攻撃を受けたことへの対応のため、その直前から協議会のホームページをしばらく閉鎖させていただきます。お詫び申し上げます。

## 集団健診のお知らせ

健康管理のために、年に一度は受診しましょう

胸部(結核・肺がん)検診、大腸がん検診、特定健康審査等が桂坂小学校体育館で行われます!

日時 6月15日(火) 午後1時30分～3時30分  
場所 桂坂小学校 体育館

詳しくは、保健センターニュース「集団健診のお知らせ」(4月回覧)、同「胸部検診、大腸がん検診を受けましょう」(5月各戸配布)でご確認ください。また、『市民しんぶん』の「西京区版・4月」にも詳しく掲載されています。

### 〈受診に当たってのご注意〉

- 胸部(結核・肺がん)検診、大腸がん検診は、京都市民の方であれば加入されている保険に関係なく受診できます。対象年齢、検査内容、費用等を「保健所ニュース」等でよくご確認ください。
- 特定健康診査等を受診される方は、それぞれ受診者宛てに送られる「受診券」や「受診票」、「受診の手引き」等で、受診方法や内容についてよくご確認の上受診してください。
- 健康診査(小学校等、診療所、病院)を受診された場合は人間ドックを受診することができません。(75歳以上の方も人間ドックを受診できるようになりました)

桂坂保健協議会

## ホタル観賞会について

毎年6月頃に桂坂野鳥遊園で行っておりますホタル観賞会は、今年も中止といたします。

幼虫とえさとなるカワナを購入して育てているのですが、水質が原因で、その生育がうまくいかなかったためです。楽しみにされておられますのに、まことに申し訳ご



URL: <http://www.comet.ne.jp/~kyotokatsuraza>

桂坂地区

建築協定協議会

## 使用済てんぶら油の回収(21年度)

前年度の桂坂学区の「使用済てんぶら油」の回収実績は下記の通りでした。

4月	146.0ℓ	11月	183.0ℓ
5月	132.0ℓ	12月	171.0ℓ
6月	224.0ℓ	1月	94.0ℓ
7月	177.0ℓ	2月	177.0ℓ
8月	97.0ℓ	3月	152.0ℓ
9月	110.0ℓ		
10月	198.0ℓ	合計	1861.0ℓ

今後ともご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

桂坂自治連合会

平成22年度 桂坂自治連合会役員・委員

会長

菊池 潤治 (じくいち じゅんじ)

副会長

星野 義一 (ほしの ぎいち)

細谷 修三 (ほそや じゆさぶ)

伊藤 一男 (いとう いちお)

中川 マスコ (なかがわ ますこ)

林 正信 (はやし せいしん)

山崎 貴治 (やまざき かつし)

会

細谷 修三 (ほそや じゆさぶ)

事務局 局長「議事録」

鈴木 文雄 (すずき ぶんゆう)

事務局「庶務」

長谷川 幸子 (はせがわ こうこ)

平岡 和子 (ひらおか かつこ)

事務局「広報担当」

加藤 貞雄 (かとう けいゆう)

自治会館担当

小西 京子 (こにし きょうこ)

内田 圭子 (うちだ きまこ)

防犯防災担当

柴田雄之助 (しばた ゆうすけ)

青少年担当

飯吉 昌子 (いひきち しょうこ)

福祉担当

野洲 壽子 (のしゅう しゆき)

体育担当

有馬 大治 (ありま たいぢ)

副林 義和 (のりばり ぎわ)

交通安全担当

杉本 尚史 (すぎもと しょうし)

環境美化担当

野田 照代 (ののた てるよ)

各種団体会長 学校・施設等役職者

市政協力委員連絡協議会

菊池 潤治 (じくいち じゅんじ)

桂坂学区自主防災会

菊池 潤治 (じくいち じゅんじ)

桂坂社会福祉協議会

星野 義一 (ほしの ぎいち)

桂坂体育振興会

布本 和久 (ふもと わく)

副 樽本はつ代 (ぐらもと はつよ)

副 坂部 行雄 (さかべ ぎゆう)

河川美化担当

松井道太郎 (まつい みちたろう)

副 山崎 忠 (やまざき ちゅう)

総務担当

村上敬衣子 (むらかみ けいゐこ)

副 横山 義則 (よこやま ぎのり)

庶務担当

澤田 玲子 (さわだ りんこ)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

副 盛永 清隆 (もりなが せいりゅう)

日本赤十字社桂坂奉仕団

松井 政枝 (まつい まさえ)

共同募金会桂坂学区分会

松井 政枝 (まつい まさえ)

桂坂保健協議会

飯田 章 (いひだ しょう)

桂坂献血会

飯田 章 (いひだ しょう)

桂坂民生児童委員協議会

木村 順子 (きむら のぶこ)

西京少年輔導委員会桂坂支部

服部 憲夫 (はつべ けんぷ)

西京消防団桂坂分団

安井 義夫 (あゐ ぎふ)

桂坂地域女性会

水谷 洋子 (みづたに ようこ)

桂坂交通安全推進会

森園 秀治 (もりぞの ひでお)

桂坂防犯推進委員協議会

梶間 俊郎 (はしかま しゅんろう)

桂坂山の手倶楽部

乗本 政三 (のりもと まさみ)

桂坂暴力追放協議会

菊池 潤治 (じくいち じゅんじ)

西京更生保護女性会桂坂学区

松井 政枝 (まつい まさえ)

西京区明るく選挙推進協議会「桂坂地区」

細川 和子 (ほそがわ かつこ)

桂坂教育後援会

菊池 潤治 (じくいち じゅんじ)

平安講社第9社桂坂学区

基太村博美 (もとむらひろみ)

「日文研」

所長 猪木 武徳

桂坂小学校

校長 山本 泉

大枝中学校

校長 橋本 秀明

西総合支援学校

校長 小林 一義

桂坂小学校 P.T.A

会長 福家 崇明

大枝中学校 P.T.A

副会長 山原裕美子

桂坂保育所

所長 藤村 貴子

桂坂児童館

館長 海原 洋

東桂坂保育園

園長 望月 雅史

洛西ふれあいの里

ふれあい会館

所長

宮本 史朗

更生園

施設長 浅井伊知人

授産園

施設長 赤井 和子

療護園

施設長 阪田 信弘

特別養護老人ホーム沓掛寮

施設長 佐貫 眞一

西洋ハウジング京都支店

支店長 扇 憲嗣

イズミヤ桂坂店

店長 藤野 秀人

パルクスペースシステムズ

センター長 伊東 雅隆

平成22年 5月吉日  
桂坂小学校平成21年度 P.T.A  
会長 窪田 知史  
地域委員会

桂坂学区の皆様へ  
さわやかな風薫る新緑の季節となりました。平素は古紙回収をはじめとする P.T.A 活動にご協力いただきまして、厚く御礼申し上げます。さて平成21年度古紙回収の収支は、下記の通りになりましたのでご報告させていただきます。今後とも古紙回収の目的をリサイクルの推進とし、また収益については子どもたちのために活用していくとともに、地域のみならずにも行事や活動を通して還元できますよう、続けていきたいと考えております。今後とも皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

記  
●前年度繰越金 2,694,652円(A)  
●平成21年度古紙回収収益金 358,186円(B)

【収入の部】

Table with columns for month/year, amount, and category. Total income 358,186円.

収入合計 358,186円

※京都市の「コミュニティ回収制度実施団体に対する助成制度」により桂坂小学校の古紙回収活動に対して上記の助成金が交付されています。

【支出の部】

Table with columns for item, amount, and category. Total expenditure 400,090円.

支出合計(C) 400,090円

残 金:(A)+(B)-(C) 2,652,748円  
残金 2,652,748円は、22年度に繰越されます。 以上

ほっとラインの会  
「ご利用ください」

広報「桂坂」一四六号(21・12・15発行)で「桂坂ほっとラインの会」の活動状況をご報告いたしました。大いに活用していただければと考えています。

この会の目的は、桂坂学区にお住いの、概ね七〇歳以上の独居の方、高齢者所帯の方等が日常生活で、「独りではできない、ちよつと手を貸してもらえたら」と困っておられる場合、その手助けをするものです。

この度、社会福祉協議会を通じて共同募金会より資金的な支援が受けられましたので、植木の剪定等にも対応できる用具類を揃えることができました。大いに活用していただければと考えています。

この度、社会福祉協議会を開催して、活動体制等の確認をする予定にしておりますので、登録メンバーの方はよろしくお問い合わせいたします。

文化勲章受賞記念講演会  
6月11日(金) 15:00~16:30  
「日文研」ホール  
挨拶 猪木武徳「日文研」所長  
梅原 猛「日文研」顧問  
講演 速水 融「日文研」名誉教授  
人類の遺産—徳川日本の宗門改帳  
司会 笠谷和比古「日文研」教授  
入場 無料 定員 申込先着 500名  
申込先 「日文研」研究協力課  
TEL 335-2078 FAX 075-335-2092  
E-mail:koenkai@nichibun.ac.jp

前回までに一七件の依頼内容をお知らせしていただいておりますが、そのうち高齢独居の方の話し相手になるボランティアの方には、昨年2月から現在も継続してお相手をしていただいております。また、組立式のケースの組立てをお手伝いした事例がありましたが、雨天等の理由で流れた事例もありました。

年度替わりを機会に、ボランティア登録メンバーの方に継続してお手伝いをしていただけるかどうか確認をした結果、ほとんどの方が継続希望で一部新たにメンバーになられる方もあり、四〇名余りのボランティアが揃っております。桂坂にこのようにボランティア精神の旺盛な方々が大勢おられることを頼もしく感じています。近々、全体会

- 回 受付・連絡先  
青山 (つばき) 333-2051  
田中 (かえで) 332-1565  
松井 (かえで) 331-8860  
真野 (しらかば) 331-8792  
中西 (さくら) 393-4622

### 「体振」ユニース ソフトボール大会

今年のはなみずき自治会 優勝

5月16日(日)、第21回桂坂自治会対抗ソフトボール大会が開催されました。毎年、雨に悩まされていた大会も、今年は一転、好天気に恵まれ最高の屋外スポーツ日和となりました。

今年も一四自治会が参加され、桂坂体育振興会布本会長の始球式で、熱戦の火ぶたが切られました。今年もハイレベルな試合が数多く展開され、とりわけ決勝戦は、二年前と同一カードということもあって、一球一打に歓声がわき上がり、グラウンドと観客席がまさに一体化して盛り上がりました。試合は雪辱に燃えるはなみずき自治会が、連覇を狙うもみのき自治会を下して、見事、優勝を果たしました。

- 成績
- 優勝 はなみずき
  - 準優勝 もみのき
  - 第3位 さくら
- 敢闘賞 あかしあ  
かえで  
特別賞 けやき

各自治会の応援合戦も見所の一つでしたが、中

でも、つばき自治会の応援は非常にユニークかつユニフォームたつぷりで、グラウンド全体に活気を与え、一段と盛り上がりました。来年も選手、応援団の皆様元気なお顔を拝見できることを期待しています。

なお、当日は開会式に先立ち、昨年度、京都市大会優勝の桂坂男子ソフトボール部の表彰が行われ、体育振興会よりソフトボール部へ記念バットの贈呈とともに京都市大会優勝旗の披露も行われました。ソフトボール部の皆様、今年も昨年同様のご活躍、心から期待しています。

ソフトボール担当  
徳光 憲正

### 「心のブレーキ」かけてますか？

春の交通安全運動期間中の4月10日(土)、デルタ自動車四条教習所で、高齢者の交通安全教室が開催され、桂坂からは一五名が参加されました。

西京警察署の交通課長から「去年の交通事故発生状況」の説明があり、死亡事故の半数が高齢者で、その内の六割が歩行者中の事故なので、未然に防ぐには歩行者のマナーアップも大事であるとの話を聞いた後、講習に入りました。

場内コースで大型車の死角箇所や交差点での内輪差、道路横断の危険性などについて体験し、歩行者側もそれらの危険を十分熟知して歩道に立たなければ身の安全は護れないと感じました。

教室では「蒸発現象」(夜間、対向車同士のヘッドライトで中央付近の歩行者が一瞬見えなくなる現象)の体験や、夜間外出時は明るい目立つ服を着たり、反射材等の利用でドライバーに歩行者の存在を認識してもらおうこと、無理な横断は絶対に行わないこと、迷った時は「心のブレーキ」が大切であることを教えていただき、一時間の講習はあっという間に終わりました。



近々、「新一年生の交通安全教室」や、「親子自転車教室」が桂坂小学校で開催予定です。機会ある都度、参加していただき、事故防止のマナー

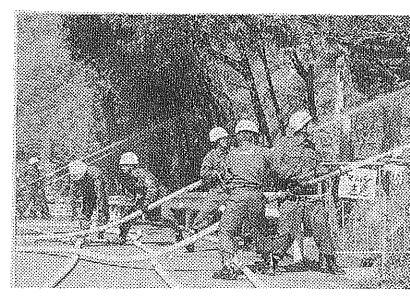
アップにつとめていただけたら幸いです。

桂坂交通安全推進会

### 桂坂で山林火災訓練

隣接の 自主防災部 心は一つ

4月を迎えると、山林火災が多く発生します。毎年、この時期には西京消防団(本団・全分団)

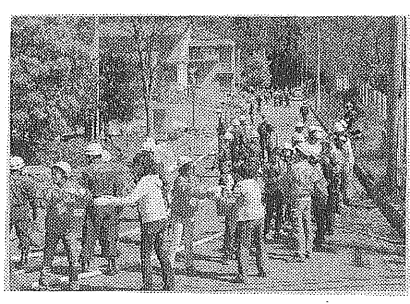


による「山林火災防衛訓練」が行われます。

今回は、「桂坂野鳥遊園」東側山林から出火したとの想定での訓練となり、また、「山林火災防衛訓練」初の取組みとして桂坂学区内の山林に隣接する自主防災部——訓練場所に一番近い、もちろん自主防災部を中心として、けやき・あすなろ・さくら自主防災部および桂坂自主防災会等、五〇名余りの方々に参加していただくことになりました。

桂坂消防分団はポンプでの消火活動を、また、住民の方々はバケツリレいのほか消火器、シューレッター等を使用したの延焼防止訓練を消防分団と連携して行いました。参加いただいた地域の皆様方の積極的な訓練行

平成22年度京都市春季総合体育大会において、大枝中学校陸上部女子と男子バスケット部は日頃の練習の成果を発揮して見事に優勝されました。陸上部女子はどの種目でも素晴らしい成績を収め総合優勝されました。男子バスケット部は顧問の佐々木先生のお話により、決勝は試合時間残りあと一〇数秒のところ逆転。優勝が決まった瞬間、会場の体育館は歓声や拍手が響きわたっていたそうです。



もちろん今回は残念ながら結果を出せなかったものの、他のクラブの皆さんも、熱い戦いを繰りひろげ頑張っておられたことはいまうまでもありません。また、佐々木先生は大枝中学校のクラブ活動について「九割近くの生徒が運動部、文化部、総合部、いずれかのクラブに所属しています。クラブ活動は教室の学習では学べない先輩後輩の上下関係から礼儀を学ぶことができます。また、集中力も養え、多くの生徒が勉強と両立して高校受験でもよい結果を残しています」と、話しておられました。

今後それぞれの目標に向かって活躍されることを願っております。

編集委員  
浅田 泰子



開催日(予定) 平成22年10月2日(土)  
 場所(予定) 桂坂小学校 体育館  
 時間(予定) 開場 12:00 開演 13:00 閉演 15:00

主催 桂坂「体振」(体育祭第20回記念イベント実行委員会)  
 後援 桂坂自治連合会・西京区体育振興会連合会・西京区役所洛西支所・桂坂山の手倶楽部・桂坂社会福祉協議会・桂坂地域女性会・桂坂少年補導委員会・桂坂消防分団

あなたのお宝大募集——美術品からお菓子のおまけやおもちゃまで「なんでも」ご応募ください

応募方法 申込用紙に必要事項を記入の上、鑑定品の写真[①全体像がわかる写真 ②主要な部分(絵柄や文字等)のアップ写真 ③銘や落款などの写真]を添えて、受付まで郵送、または持参してください。

応募締切 7月26日(月)必着

選考方法 テレビ東京の番組担当スタッフが応募書類を精査して選考

発表 採用の可能性がある方には、番組スタッフから直接連絡があります。

受付 郵送の場合 郵便事業(株)洛西支店 止め  
 「出張!なんでも鑑定団in桂坂」お宝保持参加の場合 桂坂「体振」会長 ふもと宅まで

観覧募集 [観覧無料]  
 応募方法 往復ハガキに必要事項を記入しご応募ください

- 「往信」おもて  
 610-1199 郵便事業(株)洛西支店 止め  
 「出張!なんでも鑑定団in桂坂」観覧係  
 「往信」うら  
 観覧希望 氏名① ② (2名まで)  
 ①の連絡先[住所 電話番号]
- 「返信」おもて  
 観覧希望者の郵便番号 住所 氏名  
 「返信」うら——白紙のまま

応募締切 8月16日(月) 当日消印有効  
 抽選結果 9月上旬 「返信ハガキ」にて

お問合わせ 「出張!なんでも鑑定団in桂坂」事務局まで  
 ふもと 075-332-3929  
 090-8522-3675

山の手倶楽部だより

スポーツ&芸術

一緒に楽しみましょう

桂坂学区民あげての

ダンスパーティを

目指して

ダンスは古代より、人々の交流を通じて、老若男女問わず、世界中で広がったしなまれて来ています。

近代、ダンスの研究と共にルール化され、今日に至っています。社交ダンスの「社交」は、「社会で必要な、人とのつきあい」の意もあります。「ダンスは、心・肺に良い影響を与える運動療法」として、アメリカ心臓学会ではジョギング、サイクリング等と共にダンスを奨励しています。

ワルツ三〇分の踊りは、ゴルフ一八ホールの酸素消費量に匹敵するとのこと。また、ダンスはリズムとメロディを、からだ全体で聞き、ステップを踏み、曲を解釈してその情感を踊りで表現する芸術でもあります。

当社社交ダンス同好会は平成16年10月に、藤井勇氏（ひいらぎ）が発起人となり結成されました。毎週一回のダンスを楽しんでいます。

桂坂学区内の皆様方におかれましては、今までに、社交ダンスをたしなまれていらっしゃる方から、ぜひお誘いいただき、是非おつきあいを致したいと願っています。勿論、これからのたしなもうと思われる方もご一報ください。連絡お待ちしています。おつきあいの

この先に桂坂全体でのダンスパーティ開催、学術・文化学区にふさわしい、桂坂版「鹿鳴館」を次代に残せたらと思えます。

同好会責任者 青山 正男

連絡先

柴田「もくれん」

333-3495

中口「かえで」

331-7131

青山「つばき」

333-2051

「古墳の森」で

清掃活動

目指すは

「森」の整備と保存

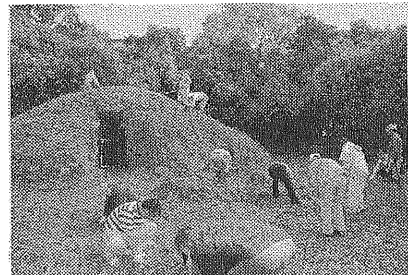
5月1日(土)、全京都建設協同組合の有志で組

織される「もつこの会」の企画で、2回目の「古墳の森」清掃活動が行われました。

当日は、私たちの身近にある貴重な文化遺産を保存維持するための活動のお手伝いができればと

地元からは菊池桂坂自治連合会長はじめ山の手倶楽部の方、緑水会の皆さんと個人参加の方ら三〇名近くが参加しました。(主催者らを含めて総勢五〇名ほど)

今回は「古墳清掃の実際」を見学しながら円墳の周りにはびこっている草を鎌で刈り取る作業。このボランティア活動について、当日取材に来ていた『建設経済新聞』(5月11日付)から「桂坂団地の大枝山古墳群 広がるボランティア」という記事の後半を引用して



丸川氏(京都市埋蔵文化財研究所)は、測量図や移築時の写真をもとに石で固めた上に土を盛り

みます。

大枝山古墳群は、同団地桂坂公園の北西側に東海自然歩道を挟んで位置している。今回のボランティア活動では、歩道から古墳までの周辺の清掃作業に汗を流し、古墳群の説明を受けたあと遊歩道を散策した。

高さを描いてさらに石、土の順に盛っていく古墳の構造、築造時の土木技術などを参加者に説明した。

もつこの会の近藤会長や西洋ハウジング(当時は西洋環境開発)の担当者は、「民間住宅団地の開発で当地に由緒のある構造物が自然のまま残されるケースは珍しい。管理が課題となるが、文化的歴史的に価値が高い古墳群は、地域に住む人達にとつて誇りにもなる」。京都市西京区自治連合会の菊池潤治会長は、「魅力の豊かなこの場所をこれからどうしていくか。みなさんのご提案を受けて、若い人や子供たちに引き継いでいけるものを作りたい」とそれぞれ今後の活動に期待を膨らませている。

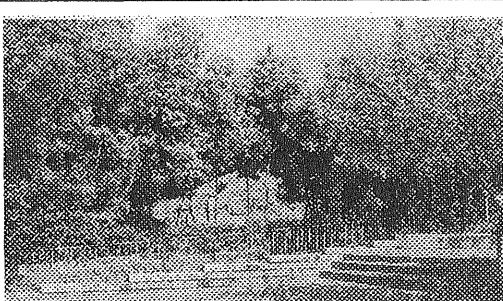
ところで、この桂坂に自然のまま残されている一〇数基の群集墳が極めて珍しいものならば、この貴重な文化財を保存していくには、この地に住む私たちが広く智慧を集め、労力を提供して息長く保存活動を進めていく必要があります。

そこで今、この「古墳の森」を整備・維持していく「保存会」——地元の私たちが中心となり、かつて古墳の発掘に関わった方々や保存会設立のノウハウを熟知しておら

れる方などからは助言を得ながら、しつかりした「保存会」組織が出来ないだろうか自治連合会内で話合っております。

「もつこの会」の清掃活動の日には、西洋ハウジングも「古墳の森」内の別の場所で重機を入れて作業をしていました。今後引き続き整備作業は行われるそうです。

二〇年前前には、宗次郎氏のオカリナ演奏も



行われたという「古墳の森」です。桂坂に住む私たちの、たとい小さくとも、その幾つもの力が一つに集まると、格好の憩いの場であった公園の姿が復元され、その上に、桂坂の豊かな緑の中に鎮まる群集墳という、この貴重な文化財もまた、後々まで「引き継いでいく」ような「古墳の森」保存活動を進めていきたいと思います。

今はまだ「保存会」の設立に向けて情報・資料

等を集めている段階ですが、ある程度の準備が整いましたら皆様に広報などでお知らせしてまいります。その節にはご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。なお、「もつこの会」の3回目の清掃活動は7月に行われる予定です。上の写真は清掃活動。下は東海自然歩道から見た移築された古墳。



ふれあい会館案内

各種ご宴会

パーティは

「ふれあい会館」で

最大九〇名様まで

ご利用いただけます

パーティ・宴会プラン

お一人三、四五〇円

より(消費税込み)

●会席・鍋料理などは

予算に合わせて各種

●カラオケ使用料

一、〇〇〇円

●「宿泊」一泊二食付き

四、二〇〇円より

●旬の京野菜で「ご宿泊

限定」のお料理

●会館のモットーは「地

産地消」——なるべく

地元の食材を提供。大

枝の「永守農場」さん

から調達しています

●問合せ先

0120-394-201(フリーダイヤル)

075-333-4655

感謝のつどい 2010

～6月は「ふれあい会館」創業月間です～  
平成6年6月オープンの「ふれあい会館」  
今年で4回目の創業月間を開催いたします

6月6日(日) 10:00~16:00 — 感謝のつどい

- 地元・桂坂の方々による合唱や朗読劇などのロビーイベント
- 子ども「ものづくり体験コーナー」
- 新鮮な京野菜とハーブ・花苗の販売等

その他6月は特別体験講座などの催しも行います

- 4日(金) 10:30~12:00  
フラワーアレンジメント [1,000円]
- 5日(土)・26日(土) 10:00~11:30  
手びねり陶芸 [2,000円]
- 16日(水) 13:30~16:30  
福祉用具展示・相談会 [靴・杖・歩行器]

お問合わせ先

0120-394-201 (フリーダイヤル) 075-333-4655

5月は、「赤十字社員増強運動月間」  
皆様のご協力をお願いします

桂坂学区民の皆様には日頃から赤十字事業に温かいご支援・ご協力をいただきまして心から感謝申し上げます。日本赤十字社は国内・国外で多発する自然災害などに対して医療救護活動や救護物資の搬送、救護看護師の養成と血液事業の推進、ボランティアの育成強化など、「人道/博愛」を基本理念とした赤十字の使命達成に幅広い活動をしております。

2010年は「命を救う、力を合わせよう」をスローガンに5月1日から31日まで「赤十字社員増強運動月間」としてあります。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

桂坂学区赤十字奉仕団  
分団長 松井 政枝